

## 4 施工

### Q-39 S造のスラブ段差のフラットデッキ落とし込みの注意事項は？

**A**


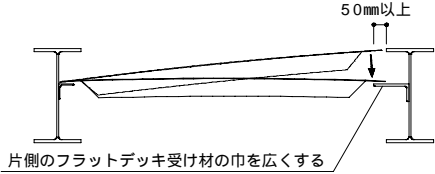
通常は、鉄骨梁に山形鋼もしくは溝形鋼などのフラットデッキ受け材を取り付けて床段差部のフラットデッキを敷設します。その際、注意していただきたい項目として

- 1) フラットデッキ受け材と鉄骨梁との溶接仕様
- 2) フラットデッキ受け材への掛り代（掛り方向 50 mm・幅方向 30 mm）の確保
- 3) フラットデッキ受け材の出寸法および梁天端からの下がり寸法

などがあげられます。

1) の内容については、打設時の床荷重や納まりに応じて検討して下さい。

3) の内容については、フラットデッキの落とし込み可能寸法および溶接施工性を考慮して適切なフラットデッキ受け材を付けて下さい。

<p style="text-align: center;"><b>×</b> 不可</p>	
<p style="text-align: center;">可能</p>	
<p style="text-align: center;">安全性良 施工性良</p>	